

品質確保専門部会の検討事項

【検討事項】

I. 発注方法の最適化

- ① 詳細設計付工事発注方式や設計・施工一括発注方式のあり方
 - ・ 設計者と施工者の役割分担の見直し
 - ・ 予定価格の積算方法、契約変更のあり方
- ② CM方式のあり方
 - ・ CM試行工事における効果と課題の整理
 - ・ CM方式の活用が期待される場面の整理
 - ・ 施工者とCMRのリスク分担のあり方
 - ・ CMRに対するフィーのあり方
- ③ その他の多様な発注方式
 - ・ PM, PFIについて検討（維持管理）

II. 情報の共有化・活用

- ④ 工事成績の共有化・活用
 - ・ 都道府県及び政令市が保有する工事成績の共有化
 - ・ 発注機関ごとに異なる工事成績を工事の難易度や規模等に応じて調整する等、活用方策の検討
 - ・ 技術提案の内容や履行状況を工事成績へ反映させる等、工事成績評定の見直し
- ⑤ 各段階における経験・知識の環流
 - ・ 設計ミスや施工不良（粗雑工事）のデータの蓄積、活用方策の検討

【当面の検討事項】

I. 発注方法の最適化

- ① 詳細設計付工事発注方式の試行
- ② CM方式の試行

II. 情報の共有化・活用

- ③ 異なる発注機関の成績評定の活用方策の検討
- ④ 設計ミスや施工不良（粗雑工事）情報の活用方策の検討